

## 第4回 地域協議会 議事録

開催日：平成28年10月7日（金）13：00～13：39  
場所：福井勝山総合病院 2階講堂  
出席者：利用者委員1名欠席。  
その他全員出席。

協議に先立ち、院長より挨拶を申し上げた。

委員改選後初めての協議会である為、全委員の紹介を行った。

その後、事務局より資料に沿って説明等を行い、意見交換を行った。

意見交換の内容等 （●：委員からの発言等、➤：当院からの回答等）

- 昨年の当協議会において産婦人科の診療日について1日でも増やしてほしいとの要望をしたところ、今年になって週3日から週4日に増え感謝します。ついては診療日が増えたことにより患者の数が増えましたでしょうか？また、肝がん撲滅フォーラムが開かれましたが今後福井勝山総合病院が中心になり講演会等をおこなって頂きたいと考えてます。
  - 産婦人科については外来患者数については微増です。3日から4日に変更になったことにより1日あたりに診療を行っていた患者数が調整されたような状況です。患者の診療に時間がかかる為、夜遅くまでかかっていた診療時間が緩和された状況です。将来的には常勤の医師に来ていただきいつでも妊婦健診ができる状況にしたいと考えています。
  
- 救急について、全医師がICLS等といった資格をもっていますか？
  - 全員ではないが、若い先生については院内にて年に2、3回ICLSの研修会を実施しています。医師だけではなく看護職も研修を行っています。将来的にはこの研修会をオープンなものにして奥越の医療機関の方にも参加して頂ければと考えています。
  
- DMAT隊を2チーム設けるとのことで予算についてどうなっていますか？
  - 確保しています。
  
- 勝山市のDMATが出て行ってさらに福井勝山総合病院のDMATまでが出てしまうと奥越圏内の診療体制が手薄になってしまうことについてどのように考えていますか？
  - 2チーム作りますが、2チーム同時に出動というのは基本的には想定しておりません。活動日数を区切って交代で出動することを想定しています。

- 福井勝山総合病院の外来患者の年齢層は、平均年齢でいうとかなり高齢になると思いますが、その中での予防という観点からも勉強会を行い、健診業務に力を入れる等言われていますが、違う考え方も必要ではないかと思えます。特別考えていることがあれば聞かせてください。通常言われていることよりもさら高齢者に配慮した診療時間の変更など何かあれば教えてください。
  - 外来としては一般的な治療をしていることで精一杯やっているが、予防的なところまでできていません。健診についても補助が出る75歳までの健診を中心にしていおります。75歳を過ぎた方に対しての予防的なことも出来ていません。老健については通所の方等については理学療法士等で転倒予防、寝たきり予防のことで関わらせていただいております。フェスティバルで高齢者向けのこともやるので来ていただければと思います。現状では+α的なことをやらなければと考えています。ご意見を踏まえ、今後に向けて考えていきます。
  
- 地域医療構想について何か動きがあれば教えてほしいです。
  - 厳しい状況ではあります。県知事に裁量権があるので現在本院としてやるべきことは救急を極力断らず行政や地域住民から必要とされる病院づくりをコツコツやっていくしかないと思っています。10年後どのような動きになるかはわかりませんが、相当な少子高齢の時代になっていくが病院受診の患者数は減るわけではないと思います。必要病床数については近年、福井市内の病院への流出がある為、奥越の病床が減らされ福井の病床が増えるといった状況になっています。このこともあり地域完結型の医療の提供を地域住民や行政等に示していかななくてはと考えています。
  
- 防災のことについてですが、地震が発生したときの職員の対応等をしっかりしてほしいです。5階に入院していた際に震度2の地震が発生したことがありましたが、規模が大きくなると大混乱になるのではないかと感じました。
  - 昨年の11月にDMAT訓練を行いました。また、大規模災害マニュアルの見直しも現在行っているところです。
  
- セカンドオピニオンの現状について教えてください。
  - 数の把握は出来ていないが要望があれば各診療科の医師に診療情報の提供を快く受けるようなシステムになっています。また、メディカルネットで病院間の診療情報提供が患者様の同意のもと共有できるシステムもあります。当院でも加入しています。

- 医療構想の策定は行われ出来上がっていますが、以降のことについて県からは新たな情報がないので何かあれが当協議会で伝えていこうと思います。
- 福井勝山総合病院の地位的な面としては福井市内で何かあったときに重要な砦になってくると考えられ福井県としても重要な施設になると思います。ご配慮のほどお願いします。
- 敦賀で原発事故が起きれば 30 k m 県外の病院でもあり比較的、自然災害に強い地域とも聞いています。

以上で意見交換を終了し、院長より謝辞を申し上げ閉会としました。